

ファッションビジネス学会

総 会 資 料

2021・5



The Japan Society for
Fashion Business

2021年度 ファッションビジネス学会 定期総会

2021年度 ファッションビジネス学会定期総会によせて

会長代理 濱田 勝宏

会員の皆様方にはお変わりなくお過ごしのことと拝察いたします。

本年度の定期総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止とDX（デジタルトランスフォーメーション）という時代の趨勢を捉えたうえで、オンライン形式において開催することといたしました。昨年度の全国大会に引き続き、議論の場をオンラインに切り替えましたこと、ご了承いただければ幸いです。

当学会ではこれまで1年半にわたり、「活性化委員会」を中心に今後の在り方について検討して参りました。皆様方には理事会と総会の議を経て、今後、遂行していかなければならない活動について、詳細をお諮りしていく所存でございます。ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

コロナ対応に関しましては、未だ騒然とした状態ではございますが、会員はもとより関係者の皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。それとともに、学会活動がより一層活発なものとなりますよう、ご協力をお願い申し上げます。

定期総会	総会 第1号議案 2020年度事業報告と決算承認の件 第2号議案 2021年度事業計画と予算承認の件 第3号議案 役員並びに名誉会員名簿 第4号議案 活性化について最終答申の件
特別講演会	特別講演 「コロナ後のニューノーマルについての考察」 講師：独立研究者 山口 周氏

ファッションビジネス学会 定期総会

第1号議案

2020年度 事業報告と決算承認の件

(2020年4月1日～2021年3月31日)

事業報告

1 2020年度定期総会と特別講演会

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、書面において各議案が報告され、それぞれ承認がされた。

- 第1号議案 2019年度事業報告及び決算承認の件
- 第2号議案 2020年度事業計画及び予算承認の件
- 第3号議案 その他

特別講演会については、次年度定期総会に延期された。

特別講演 「ニュータイプの時代、今こそ美意識を」
講 師 独立研究者、作家、パブリックスピーカー
山口 周氏

2 2020年度全国大会の開催

西日本支部の主催でコロナ禍の折、オンラインリモートにて2020年11月14日(土)に開催された。「ファッションビジネスとニューノーマル」をテーマに、シンポジウム・口頭研究発表・ポスタープレゼンテーションまで、盛会のうちに終了した。

本部研究発表 口頭発表6報 ポスタープレゼンテーション2報

3 論文誌発行

Vol. 25を2020年9月初旬に発行した。

4 研究部会活動 *順不同

・リファッション研究部会 部会長／木田 豊

1. 「フォーラム 0704 2020」

当研究部会では「7月4日」をおなおしの日としてその前後に「おなおしの日シ

ンポジウム」を実施継続してきた。昨年11回目を迎えるにあたり、より双方向の情報交換を目指すために活動名をフォーラムに変えた。今年は7月10日(土)の実施予定であったが 新型コロナウイルス蔓延の為 中止し 規模を縮小したがWEB方式による研究会を実施した。

- ・日 時 2020年10月29日 17時から19時
- ・参加方法 ZOOMミーティング方式
- ・テ ー マ 「ヨーロッパの街 見て歩きから感じたこと」
発表者 替地 あや子
(ユニバーサルファッション商品研究会代表、FB学会 RF研究部会員)
2018年、2019年 2年かけた写真集をもとに街作り、ライフスタイル、さりげない環境意識の表現等の 話題提供があり、参加者及びZOOM参加者を含め意見交換した
- ・評 価 技術進歩進歩と活用により新しい研究部会の可能性に挑戦できた。
- ・F B RF研究部会 1029 準備委員
青木 一由、福永 成行、替地 あや子、斎藤 正、佐伯 晃、木田 豊

2. 「Recouture」によるSDGs教育実践支援

当研究部会でコンセプトを立ち上げて啓発してきた「Recouture」をFB西日本支部の香蘭ファッション専門学校で実践活動 に取り入れて頂き、学産民連携のプロジェクトが構築できた。

- ・プロジェクト名 「香蘭ファッションデザイン専門学校 SDGsへの取り組み」
Re couture
- ・活動実施 香蘭ファッションデザイン専門学校 学友会
ファッションデザイン専攻科 1年、2年、3年
ファッションデザイン科 1年、2年、
ファッションテクニカル科 1年、2年
ファッションビジネス科 1・2年合同
- ・連携企業、団体 (株)エドウィン、エコテック・ジャパン(株)、
ブックオフコーポレーション(株)、
(NPO) 日本ファイバーリサイクル推進協会
- ・リクチュール活動報告会
日時 2021年2月17日 15時から
於；香蘭ファッションデザイン専門学校+ZOOM
出席 深田 勝久(校長)、一明 豪(指導教員)
原野 彩(同校学友会会長)、後藤 弓月(同副会長)、池寄 莉緒(同副会長)
ZOOM参加 近藤 諭(株エドウィン)、木田 豊(リファッション研究部会長)
- ・評価 通年活動、ビジネス疑似体験、学生も出来るファッションから環境を変える、収益からの寄付活動で社会貢献、単年度で終わらず学友会後輩へ紡ぎが出来た、SDGs、サステイナブル、アップサイクルの実現、学校行事(大手門祭)との連動「TEAM re couture」の結成と「KORAN re couture」ブランドの立ち上げ

3. 外部活動へ積極参画

「Ⅲ大陸・共感セッション No. 2」の実行委員会に研究部会員5名が参画した。

エシカルやSDGsという言葉が今のように使われるようになる前から30年アマゾンの密林に通い 原住民の方と文化交流をおこなってこられた 南研子さんの動機と生き方に SDGsの原点を見つけようと 下記のセミナーを計画した。チラシ配布 受講者受付まで進行していたが開催中止となった。プログラム概要を記録に残すことにした。

・日時 2020年4月18日(土) 18時～21時 於：東京ウイメンズプラザ

・講演 Session 1 南 研子氏

「本当のアマゾンを知っていますか？」

Session 2 下 郷 さとみ氏

「アマゾン最新報告」～アマゾンの現場より～

テーマの必要性は続いているので 新型コロナV禍収束を待ち 再度開催を検討中である。

・服装社会学研究部会 部会長／濱田 勝宏 (代行／田中 里尚)

令和2年度の服装社会学研究部会については、コロナ禍の状況において、例年研究部会を行う時期がちょうど緊急事態宣言の発出時期と重なっていたこともあって、適切な企画を進行することが困難だったために、研究部会等の開催は見送らざるを得なかった。来年度は、コロナ禍が適切な形に改善されてのち、十分な準備をもって、新たなテーマで研究部会を行っていききたい。

・アパレル工学研究部会 部会長／知久 幹夫

<予定>

2020年度は以下で開催する予定としていた。

テーマ：日本アパレル、生き残りの道を探る。

テーマ1 「アパレル産業基盤整備」

テーマ2 「ISO 3Dデジタルフィッティング規格の現状」

テーマ1の「アパレル産業基盤整備」はアパレル製造のデジタル化が進んでいることから、その現状とアパレル製造工程をつなぐデータ構造などの共通基盤を作ろうという構想です。

テーマ2の「ISO 3Dデジタルフィッティング規格の現状」はアパレルの電子商取引が拡大する中でサイズフィッティングが課題となっているが、経済産業省の委託業務により進めてきたデジタルフィッティング機能の規格に関して報告するもの。

<実績>

コロナウィルスの蔓延により文化服装学院の行事が取りやめになっていた。また、会員には高齢者も多く、2020年度のアパレル工学分科会も取りやめとなってしまった。

・ファッション産業史研究部会 部会長／小山田 道弥

2015年11月に「ファッション産業年表」を発表し、2017年3月に第108回研究会を開催したのを最後に、休眠状態を続けている。

本研究部会は、2004年4月に発足。研究会を毎年10～11回の頻度で開催し続け、14年12月に第100回を迎えた。その第100回を記念して作成したのが、前記「ファッション産

業年表」である。同年表は2014年で終わっていて、15～20年が未記載であり、また1945年以降の記述に若干の誤表記や記載漏れも発見されている。したがって、本研究部会はこれらの追加や修正の義務を負っているといわねばならない。

さらに、日本および世界のファッション産業が未曾有の岐路に立っている現在、「歴史を学ぶのではなく、歴史に学ぶことが重要である」「歴史は常に現代史である」という創部の視点に立ち戻って、ファッション産業史の研究を再び活性化させていく必要があると考えている。

本2021年度中には、研究会を再スタートさせたい。

部会長／小山田 道弥、事務長／澤谷 目童、登録部会員／36人（108回研究会時点）
（21年度には部会長を交替し、新任部会長のもとで再発足したい）

・**ファッションビジネス戦略研究部会** 部会長／山村 貴敬

2020年度 活動実績なし

部 会 員 数 39名
ファッションビジネス学会員 22名

・**デジタルテキスタイル研究部会** 部会長／城田 衣（キヤノン株式会社）

本年度はオンライン（Zoomのウェビナー）による講演会を3回実施した。開催概要、参加人数を以下に報告する。なお、講演会①、②では講師と参加者との活発な議論が行われ、時間切れで終了することとなった。講演会③ではメールベースで質問を受け、それに講師が答える形に変更したところ、参加者の約1/4から質問が届き、本テーマに関しての高い関心を実感するものであった。

1. **オンライン講演会①**

日 時：2020年10月9日(金) 15:00～16:00
講演会テーマ：アパレルにおけるオンデマンドサプライチェーン構想
「コニカミノルタの考えるマイクロファクトリとは」
講 師：コニカミノルタ(株) 情報機器開発本部 開発企画部係長
金 谷 信 明 氏
参 加 者：73名（FB学会員を10名含む）

2. **オンライン講演会②**

日 時：2020年12月4日(金)
講演会テーマ：「ZARAの在庫リスクマネジメントとサプライチェーン内製化に学ぶアパレル生産の課題」
講 師：有限会社 デイモンドワークス代表 齊 藤 孝 浩 氏
参 加 者：91名（FB学会員を15名含む）

3. **デジタルテキスタイルアカデミー基礎編（オンライン）**

日 時：2021年3月5日(金) 14:00～16:00
講演会テーマ：デジタルテキスタイルアカデミー基礎編
「プリント物の色にかかわる基礎知識」
講 師：オー・ジー長瀬カラーケミカル(株) 経営企画室 主事

山 田 竜 二 氏

参 加 者：80名（FB学会員 11名を含む）

<部会員数>

本研究部会に、25名のFB学会員が所属している（2020年4月時点）。

<来期にむけて>

来期も講演会開催を継続することにより、デジタルテキスタイル業界の情報の流通や人の交流の場を生み出すことに務めるとともに、FB学会員数の増加に貢献する。

・ +10Y研究部会 部会長／篠崎 友亮 部会の人数 20人

研修会1 FashionStudies®、ファッションビジネス学会ファッションロー研究部会との共催

テーマ：アバターファッションはビジネスになるのか？

講師：ヒラタ モトヨシ氏（MODEFACTORY_LAB.）

大 橋 めぐみ氏（Apparel Play Office）

関 真 也氏（関真也法律事務所 弁護士）

日 時：2020年6月28日(日) 公開

会 場：オンライン

参加者：YouTubeチャンネルでのみ公開 1,000回以上視聴

アバターへファッションを提供することが、ファッションブランドのビジネスになるか？をテーマにトークセッションを行いました。

研修会2 FashionStudies®との共催

テーマ：アバターはファッションビジネスに何をもたらすのか？

講師：高 崎 裕 喜氏（HEROES株式会社 Designer／代表）

大 橋 めぐみ氏（Apparel Play Office）

日 時：2020年7月23日(木) 14:00～15:30

会 場：オンライン

参加者：60人

オンライン化が加速したビジネスにおいて、アバターをコミュニケーションツールとして活用しようという動きが出ています。アバターを、ファッションビジネスでは、どのように活用しようとしているか、どのような活用ができるのかを考えていきました。

研修会3 FashionStudies®との共催

テーマ：ついにアバターを活用したサービスがファッションビジネスに出てきた!!

講師：下 山 廣氏（株式会社ワコール 執行役員）

高 崎 裕 喜氏（HEROES株式会社 代表）

仙 崎 萌 絵氏（ネットイヤーグループ株式会社）

大 橋 めぐみ氏（Apparel Play Office）

日 時：2021年2月10日(水) 18:00～20:00

会 場：オンライン

参加者：40人

オンライン化が加速したビジネスにおいて、アバターをコミュニケーションツールとして活用している事例がでてきました。アバターを活用した新たな顧客体験と販売員の新たな働き方を生むべく開発された株式会社ワコールの「Ava. COUNSELING(アバカウンセリング) パルレ」を取り上げるにより、アバターの活用が、ファッションビジネスにどのような変化をもたらすのかを探っていきました。

研修会 4 FashionStudies®との共催 Rakuten Fashion Week TOKYO 関連イベント

テーマ：日本の伝統工芸と文様

講師：生駒 芳子氏（ファッション・ジャーナリスト）

寛 菜奈子氏（美術・装飾史研究者／作家）

日時：2021年3月20日(土) 15:00～15:50

会場：オンライン

参加者：80人

Rakuten Fashion Week TOKYO期間に、FashionStudies®と共催で、日本のファッションウィークにちなんで、日本の文化に触れるトークを企画しました。

寛さんから日本の文様のミニレクチャー、生駒さんからHIRUMEの取り組みをお話しいたします。その後、お二人によるトークになりました。

・ファッションロー研究部会 部会長／関 真也

+10Y研究部会&ファッションロー研究部会共同オンライン研修会

日時：2020年6月4日(木) 14:00～16:30

場所：オンライン

テーマ：アバターファッションビジネスとは!?

講師：ヒラタ モトヨシ氏 (MODEFACTORY_LAB.)

大橋 めぐみ氏 (Apparel Play Office)

関 真也氏 (関真也法律事務所 弁護士、ファッションロー研究部会 部会長)

聞き手：篠崎 友亮 (FashionStudies®主宰、+10Y研究部会 部会長)

内容：アバターファッションの変遷から始まり、アバターファッションの知的財産、制作の面からのアバターファッションについてディスカッションを行った。

備考：+10Y研究部会との共同開催。FashionStudies®主催、伊藤忠インタラクティブ株式会社共催。

第1回研究会

日時：2020年9月3日(木) 18:00～19:00

場所：オンライン

テーマ：アパレル企業における債権回収の実務

講師：小川 徹氏 (MARK STYLER株式会社、ファッションロー研究部会 部会員)

内容：コロナ禍が長引くなか、アパレル企業も売掛金など債権回収に四苦八苦する状況が続いている。そこで、ファッションロー研究部会では、婦人服のオリジナルブランドなどを手掛けるMARK STYLER株式会社の小川徹氏を報告者として、アパレル企業の立場から債権回収の実務をお話しいただいた。

第2回研究会

日 時：2020年12月3日(木) 18:00～19:30

場 所：オンライン

テーマ：ファッションビジネスにおける労働法の基礎知識

講 師：大 槻 展 子氏（九段坂上法律事務所・弁護士、ファッションロー研究部会 部会員）

内 容：近時、エシカルやサステナブルの考え方があらゆる産業に浸透しつつある。ファッション産業においても、劣悪な労働条件が発覚したことをきっかけに不買運動が起こるなど、生産・流通の過程における労働環境の整備を含め、企業活動の倫理的側面に関して消費者の共感を得ることが、ファッション企業の維持・発展にとって重要な課題となっている。そこで、ファッションロー研究部会では、大槻展子弁護士を報告者として、雇用条件、労働安全衛生、解雇、雇止め、内定取消しなどをトピックスとして、エシカル時代のファッション企業が知っておくべき労働法の基礎知識をお話いただいた。

備 考：FashionGood研究部会との共催。

第3回研究会

日 時：2021年3月18日(木) 18:00～19:30

場 所：オンライン

テーマ：ファッションビジネスと商標

講 師：山 田 朋 彦氏（西浦特許事務所・弁理士、ファッションロー研究部会 部会員）

内 容：日本弁理士会商標委員会委員長を務められ、ファッション企業をクライアントに商標出願・保護戦略等のアドバイスも数多くされている山田朋彦弁理士をお招きし、デザイナー名、素材名、被服名、生地名などからなる商標の保護について最新の実務をお話いただくとともに、それに続けて、参加者を交えた質疑応答とディスカッションを行った。

・ FashionGood研究部会 部会長／山口 大人

1. 研究会

- ・ 研究会①：7月29日 第3回研究会開催。今後の活動について意見をシェア。
- ・ 研究会②：ファッションロー研究部会と共催で開催

【テーマ】 第2回研究会 「ファッションビジネスにおける労働法の基礎知識」

【報告者】 大 槻 展 子氏（九段坂上法律事務所・弁護士 当研究部会部会員）

【日 時】 2020年12月3日(木) 18:00～19:30

【参加費】 無料

【内 容】 近時、エシカルやサステナブルの考え方があらゆる産業に浸透しつつあります。ファッション産業においても、劣悪な労働条件が発覚したことをきっかけに不買運動が起こるなど、生産・流通の過程における労働環境の整備を含め、企業活動の倫理的側面に関して消費者の共感を得ることが、ファッション企業の維持・発展にとって重要な課題となっています。そこで、ファッションロー研究部会では、大槻展子弁護士を報告者

として、雇用条件、労働安全衛生、解雇、雇止め、内定取消しなどをトピックスとして、エシカル時代のファッション企業が知っておくべき労働法の基礎知識をお話しいただきました。

2. イベント

- ・ イベント①：FashionStudies®との共催でイベントを開催。

【テーマ】 「さすてなぶるファッション™ オンライン #01
衣服リサイクル 基礎編 #01 国内の衣服リサイクル 現状と課題」

【登壇者】 木村 照夫氏（京都工芸繊維大学名誉教授）、
藤田 修司氏（ナカノ株式会社 取締役 R部統括）

【日時】 2020年9月15日(火) 19時

【会費】 一般 1,500円（Peatixにて）
ファッションビジネス学会FashionGood研究部会員 1,000円（Peatixにて）
学生（大学生・専門学校生・高校生・中学生以下） 無料

【会場】 オンライン（ZOOM）

【主催】 FashionStudies®

【共催】 FashionGood lab.

【協力】 伊藤忠インタラクティブ株式会社

【企画】 山口 大人氏（MASATO YAMAGUCHI DESIGN OFFICE）、
篠崎 友亮氏（FashionStudies®）

- ・ イベント②：FashionStudies®との共催でイベントを開催。

【テーマ】 「さすてなぶるファッション™ オンライン #02衣服リサイクル 基礎編
#02 リサイクル素材をどうマーケットに浸透させていくか」

【登壇者】 下田 祥朗氏（伊藤忠商事株式会社 繊維カンパニー 繊維原料課 課長）
山浦 誉史氏（H&M ヘネス・アンド・マウリッツ・ジャパン株式会社 CSR/サステナビリティ・コーディネーター）

【日時】 2020年10月28日(水) 19時

【会費】 一般 1,800円（Peatixにて）
ファッションビジネス学会FashionGood研究部会員 1,000円（Peatixにて）
学生（大学生・専門学校生・高校生・中学生以下） 無料

【会場】 オンライン（ZOOM）

【主催】 FashionStudies®

【共催】 FashionGood lab.

【協力】 伊藤忠インタラクティブ株式会社

【企画】 山口 大人氏（MASATO YAMAGUCHI DESIGN OFFICE）、
篠崎 友亮氏（FashionStudies®）

- ・ イベント③ FashionGood lab. #001 として開催

【FashionGood lab.】

ファッションビジネス学会FashionGood研究部会が主宰する持続可能にファッションを楽しみ続けるためにはどうするかを考える場。

【企画概要】

テーマ：FashionGood lab. #001 「Helsinki Fashion Weekから考えるデジタルファッションとサステナビリティ」

登壇者：KoH T 糀 泰佑氏、RITTAIFUKU Harada Aya氏

KoH T： <https://www.koht-company.com/>

RITTAIFUKU： <https://www.ritttaifuku.com/>

開催日：12月23日(水)

開催時間：19時～20時30分

開催方法：オンライン（ZOOM）

参加費：無料

【主催】 ファッションビジネス学会FashionGood研究部会

【協力】 伊藤忠テクノソリューションズ

3. まとめ

2020年度は研究会を2度開催、イベントを3回開催しました。上記以外に、研究会ではありませんが、チャットベースでメンバーとコミュニケーションを取り合っています。

【東日本支部】

支 部 長：中 村 賢二郎

運営委員長：北 折 貴 子

事 務 局：守 屋 知 江

1 会員数 個人会員94名 学生会員0名 法人賛助会員2社

2 2020年度の主な活動報告

(1)第19回東日本支部定期総会並びに講演会及び交流会

日 時：2020年5月23日(土)

場 所：学校法人杉野学園 第二校舎 小ホール

①定期総会

第1号議案 2019年度 事業報告並びに決算承認の件

第2号議案 2020年度 事業計画並びに予算承認の件

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止（書面により送付）

(2)ファッションビジネス学会2020全国大会

日 時：2020年11月14日(土)

場 所：西日本支部

東日本支部より 口頭研究発表6報 ポスタープレゼンテーション1報
発表

(3)2019年度 講演論文集 No.14発行

【関西支部】

支 部 長：森 慈 郎

事 務 長：上 原 さと子

1 会員数 個人会員72名 学生会員1名 法人賛助会員6社

2 2020年度の主な活動報告

(1)関西支部役員会

2020年6月22日(月) 配信（感染防止対策により書面決議）

①定例役員会

1号議案 2020年度 関西支部活動報告・収支決算報告

2号議案 2021年度 関西支部活動計画

(2)ファッションビジネス学会2020全国大会

2020年11月21日(土) リモート開催

関西支部研究発表 口頭発表5報 ポスタープレゼンテーション2報

(3)関西支部役員会

2021年3月5日(土) 配信（感染防止対策により書面決議）

①定例役員会

1号議案 2020年度 関西支部活動報告

2号議案 2020年度 補正予算

3号議案 2020年度 研究部会の活動報告

4号議案 2021年度 役員について

5号議案 2021年度 関西支部活動計画

6号議案 2021年度 収支予算

7号議案 2021年度 研究部会の活動計画

(4)研究発表会（関西支部HPでのWEB発表形式で実施）

掲載期間：2021年3月5日(金)～3月31日(水)

①研究発表 5報

【西日本支部】

支 部 長：坂 根 康 秀（香蘭女子短期大学学長）

事 務 局 長：手 嶋 康 則

1 会員数 個人会員58名 学生会員0名 法人会員0社

2 2020年度の主な活動報告

(1)2020年度5月27日(水) 於：香蘭女子短期大学

①コロナ感染拡大防止の観点から定例総会を中止し、書面審議した。

1号議案 2019年度 本部総会報告

2号議案 2019年度 事業報告・収支決算報告

3号議案 2020年度 授業計画・収支計画

2020年度 役員選出

②特別講演会 コロナ対策のため開催中止

(2)2020全国大会の開催

2020全国大会は、西日本支部主催でコロナ感染拡大防止の観点からリモート開催とした。

日時 2020年11月14日(土) 於：香蘭女子短期大学

テーマ「ファッションビジネスとニューノーマル」

—新しい生活様式とニューノーマル—

主な内容① オンラインシンポジウム

テ ー マ：「ファッションビジネスとニューノーマル」

司 会：福 永 成 明 氏

Fashion Links代表／ファッションビジネス学会理事

登 壇 者：5名

② 研究発表：22報

③ ポスターセッション：9報

(3)共催事業

コロナ対策のため開催中止

2020年度 収支決算報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

単位：円

科 目	金 額
I. 収入の部	
会 費 収 入	3,827,890
研 究 会 ・ 講 習 会 収 入	0
論 文 誌 投 稿 料	275,000
雑 収 入	3,385
全 国 大 会 収 入	5,000
支 部 本 部 繰 入 金	473,509
当期収入合計 (A)	4,584,784
前期繰越収支差額	11,731,917
収入合計 (B)	16,316,701
II. 支出の部	
管 理 費	
本 部 ・ 支 部 分 担 費	473,509
旅 費 交 通 費	29,863
通 信 費	79,443
印 刷 費	36,703
事 務 用 品 費	299,809
雑 給 与	1,282,000
雑 費	61,244
管理費合計	2,262,571
事 業 費	
学 会 誌 ・ 論 文 誌 発 行	658,689
全 国 大 会 費	369,453
研 究 部 会 費	41,994
総 会 費	291,963
講 演 会 費	0
会 議 費	913
企 画 運 営 費	0
賛 助 会 費	50,000
書 籍 費	1,188
事業費合計	1,414,200
支出の部合計 (C)	3,676,771
当期収支差額 (A)-(C)	908,013
繰越収支差額 (B)-(C)	12,639,930

財産目録（本部・支部）

(2021年3月31日)

単位：円

科 目	現 金	普通預金	郵便振替貯金	合 計
本 部	8,106	728,008	9,820,458	10,556,572
東 日 本	40,970	299,006	1,385,900	1,725,876
関 西	0	100,000	0	100,000
西 日 本	0	257,482	0	257,482
合 計	49,076	1,384,496	11,206,358	12,639,930

貸 借 対 照 表

(2021年3月31日)

単位：円

資産の部		負債の部	
現 金	49,076		0
普通預金	1,384,496	資本の部	
郵便振替貯金	11,206,358	繰越余剰金	12,639,930
仮払金	0	(当期余剰金)	908,013
資 産 の 部	12,639,930	負債・資本の部	12,639,930

監査報告

ファッションビジネス学会定款第40条の規定により2020年度の決算報告について、帳簿・預金通帳・銀行残高証明書と照合の結果、期間の収支、期末における貸借対照表ともに適正に表示されていることを認めます

2021年5月1日

監事 雑賀 透



第2号議案

2021年度 事業計画と予算承認の件

(2021年4月1日～2022年3月31日)

事業計画案

1 2021年度ファッションビジネス学会全国大会の件

2021年度ファッションビジネス学会全国大会は、本部主催として提案され、以下の予定で実施する。

開催予定 2021年11月
会 場 本部 文化学園大学

2 論文誌発行

Vol. 26を2021年9月中旬に発行予定

3 支部研究発表会及び研究会活動の充実と活性化

4 2022年度理事会・総会

2022年度理事会・総会・特別講演会を2022年5月中旬に開催予定

各支部の活動報告（支部主催を抜粋）

【東日本支部】

- (1)第20回東日本支部定期総会並びに講演会及び交流会 2021年5月29日(土)
- (2)ファッションビジネス学会2021全国大会
- (3)2021年度 合同研究発表会・交流会及び交流会 2022年2月26日(土)
- (4)2020年度 講演論文集 No.15発行
- (5)東日本支部運営委員会 2021年5月29日(土)および2022年2月26日(土)

【関西支部】

- (1)関西支部役員会 2021年6月21日(月) 開催予定 於：上田安子服飾専門学校
- (2)ファッションビジネス学会 全国大会参加予定
- (3)関西支部役員会 2022年2月開催予定 於：大阪文化服装学院
- (4)関西支部研究発表会 2022年2月開催予定 於：大阪文化服装学院
第一部 基調講演 第二部 研究発表会 第三部 交流会

【西日本支部】

- (1)2021年度西日本支部定例総会・特別講演会
2021年6月19日(土) 於：香蘭女子短期大学
- (2)ファッションビジネス学会2021全国大会参加予定
- (3)2021年度 主催事業 未定
- (4)2021年度 共催事業 未定

2021年度 予算(案)

(2021年4月1日～2022年3月31日)

単位：円

科 目	予 算
I. 収入の部	
会 費 収 入	3,900,000
研 究 会 ・ 講 習 会 収 入	50,000
論 文 誌 投 稿 料	250,000
雑 収 入	50,000
全 国 大 会 収 入	400,000
支 部 本 部 繰 入 金	500,000
前 期 繰 越 金	12,639,930
収 入 合 計	17,789,930
II. 支出の部	
管 理 費	
本 部 ・ 支 部 分 担 金	500,000
旅 費 交 通 費	100,000
通 信 費	100,000
印 刷 費	180,000
事 務 用 品 費	150,000
雑 給 与	800,000
雑 費	30,000
管 理 費 合 計	1,860,000
事 業 費	
論 文 誌 発 行	700,000
全 国 大 会 経 費	800,000
研 究 部 会 費	200,000
総 会 費 (含支部総会)	300,000
講 演 会 費	100,000
会 議 費	130,000
企 画 運 営 費 (活 性 化)	800,000
賛 助 会 費	50,000
書 籍 費	10,000
予 備 費	50,000
事 業 費 合 計	3,140,000
支 出 合 計	5,000,000
収 支 差 額 (次期繰越金)	12,789,930

第3号議案

役員並びに名誉会員名簿

2021年5月1日現在（敬称略）

会 長	濱 田 勝 宏	文化学園理事長 文化学園大学学長 文化ファッション大学院大学学長
副 会 長	尾 原 蓉 子	WEF創設者 名誉会長 元IFIファッションビジネススクール学長
理 事	依 田 素 味 上 田 哲 也 内 海 里 香 岡 本 義 行 梶 原 莞 爾 北 折 貴 子 櫛下町 伸 一 坂 根 康 秀 佐々木 幸 二 佐 藤 正 樹 篠 崎 友 亮 菅 原 正 博 砂長谷 由 香 五月女 由紀子 田 中 和 安 土 屋 淳 二 照 井 義 則 中 村 賢二郎 中 村 茂 二 丸 雄 策 萩 平 勉 早 川 雅 明 林 泉 福 永 成 明 増 田 大 助 松 岡 依里子 見 寺 貞 子 森 慈 郎 山 本 ひとみ	日本経済大学大学院 経営学研究科 教授 被服環境学博士 上田学園理事長 文化ファッション大学院大学 ファッションビジネス研究科 教授 法政大学特任教授 博士（経済学） 信州大学 繊維学部コーディネータ、リサーチフェロー AREC 産学連携コーディネータ 杉野服飾大学 学部長 文化ファッション大学院大学 研究科長 山内学園理事長 香蘭女子短期大学学長 農学博士 ファッションビジネス学会西日本支部長 織研新聞社 代表取締役社長 佐藤繊維株式会社 代表取締役社長 FashionStudies®主宰 学校法人日本教育財団 国際ファッション専門職大学 国際ファッション学部 教授 経済学博士 文化学園大学 教授 杉野服飾大学 教授 株式会社ユナイテッドアローズ 執行役員 営業統括本部 本部長 早稲田大学 文学学術院 教授 文化学園大学非常勤講師 杉野学園理事長 杉野服飾大学学長 ファッションビジネス学会東日本支部長 元神戸松蔭女子学院大学教授・ 文化ファッション研究機構共同研究員 特命事項担当理事 元ファッションビジネス学会事務局長 一般財団法人ファッション産業人材育成機構 IFIビジネススクール 理事長 成安造形大学名誉教授 文化学園大学名誉教授 ファッションリンクス代表 ファッションビジネス学会事務局長 文化服装学院非常勤講師 国際ファッション専門職大学 ファッションビジネス学科 教授 神戸芸術工科大学 芸術工学部 ファッションデザイン学科 教授 大阪文化服装学院会長 ファッションビジネス学会関西支部長 神戸国際大学 経済学部 教授
監 事	雑 賀 透	株式会社島精機製作所 営業統括部長
名誉会員	内 田 盛 也 小山田 道 弥 馬 場 彰	株式会社モリエイ代表取締役会長 工学博士 ファッション総研代表 元日本ファッション協会理事長 元オンワードホールディングス名誉顧問

第4号議案**活性化について最終答申の件**

別途、資料（2020年度ファッションビジネス学会活性化最終答申案および別添資料）を参照。

ファッションビジネス学会 会員数の推移

（2021年3月31日現在）

	個人会員	学生会員	計	法人賛助会員
2011年度	515名	22名	537名	21社
2012年度	493名	29名	522名	19社
2013年度	466名	25名	491名	20社
2014年度	463名	23名	486名	20社
2015年度	463名	28名	491名	21社
2016年度	446名	24名	470名	20社
2017年度	455名	15名	470名	19社
2018年度	447名	17名	464名	19社
2019年度	449名	18名	467名	17社
2020年度	462名	23名	485名	15社

（年度末時点の会員数）

【2020年度内訳】

	個人会員	学生会員	計	法人賛助会員
本 部	238名	22名	260名	7社
東 日 本	94名	0名	94名	2社
関 西	72名	1名	73名	6社
西 日 本	58名	0名	58名	0社
計	462名	23名	485名	15社



The Japan Society for
Fashion Business

ファッションビジネス学会

■本部 〒151-8523
東京都渋谷区代々木3-22-1 文化学園大学内
TEL・FAX (03) 3299-2378

■東日本支部 〒141-8652
東京都品川区上大崎4-6-19 杉野服飾大学内
TEL (03) 3491-8151 FAX (03) 3491-2605

■関西支部 〒532-0005
大阪府大阪市淀川区三国本町3-35-8 大阪文化服装学院内
TEL (06) 6350-0317 FAX (06) 7508-3152

■西日本支部 〒811-1311
福岡県福岡市南区横手1-2-1 香蘭女子短期大学内
TEL (092) 581-1538 FAX (092) 581-2200